

株式会社 東ソー分析センター 主催

第9回高分子セミナー開催のお知らせ

平素はご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「第9回 高分子セミナー」のご案内をさせていただきます。本セミナーは、高分子材料評価の最前線の紹介、ならびに、高分子研究者の情報交換の場の提供を目的に開催しております。幸い皆様のご好評を得て、本年も開催する運びとなりました。

今回のセミナーは、2015年12月9日水曜日13:00(受付開始 12:30) からヒルトン名古屋にて「高分子材料の界面」をテーマに開催いたします。弊社から接触角測定による表面の分析事例を紹介した後、この分野で精力的に研究を行っておられます、静岡大学 田坂 茂 教授、九州大学先端物質化学研究所 小椎尾 謙 准教授、並びに富山県立大学工学部 永田員也 客員教授の3人の先生の研究成果をご講演頂くことになりました。さらに、講演終了後には、先生方を囲んでの意見交換会を開催いたします。

是非、皆様のご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。セミナー内容の詳細及び参加方法につきましては、以下をご覧ください。



株式会社 東ソー分析センター主催 第9回高分子セミナー

テ ー マ 高分子材料の界面」
日 時 2015年12月9日(水曜日) 13:00～19:00 (受付開始 12:30)
会 場 ヒルトン名古屋 4階(竹林の間)
愛知県名古屋市中区栄 1-3-3 TEL 052-212-1111
参加費用 ￥3,000

プログラム

I: 開会の挨拶 (13:00～13:10) (株)東ソー分析センター
専務取締役 佐藤 守彦
II: 講 演 (13:10～17:30)

講演1: 「接触角測定による表面分析」(13:10～13:40)

(株)東ソー分析センター四日市事業部 志村 尚俊

接触角測定は、表面の基本的特性評価法として古くからおこなわれています。
弊社での事例を交えながら、接触角測定の活用法についてご紹介します

----- (休 憩) -----

講演2: 「接着・粘着の界面構造と機能性」(13:50～14:50)

静岡大学 教授 田坂 茂 先生

材料を複合化する際に、表面特性、特に接着・粘着特性を制御することが重要です。よく知っているようで、分かりにくい接着・粘着特性について、ミクロな視点で解説していただきます。

----- (休 憩) -----

講演3: 「ポリウレタンの表面・バルク構造」(15:00～16:00)

九州大学先端物質化学研究所 准教授 小椎尾 謙 先生

衣服、スポンジ、塗料などの身近な素材として使用されているポリウレタンは、強い極性基や複雑なマイクロ相分離構造などのポリウレタン特有の性質に由来して様々な特性を発現します。構造と機能発現との関係を、基礎から応用まで、ご紹介いただきます。

----- (休 憩) -----

講演4: 「ポリマーコンポジットの界面とその役割」(16:30～17:30)

富山県立大学工学部客員教授 永田 員也 先生

材料複合化の際、適切な分散状態にする事が重要です。界面特性が分散状態やコンポジット全体の機能性に与える影響について解説していただきます。

III: 意見交換会 (17:40～19:00) ヒルトン名古屋 4階(竹園の間)

ご講演いただいた先生への質問や意見の交換を行っていただくため、弊社スタッフを交えて開催いたします。どうぞお気軽にご参加ください。

【参加申し込み方法】

下記の参加申込書に氏名、勤務先、連絡先(住所、電話番号、FAXと電子メールアドレス)、及び意見交換会の参加の有無を明記の上、FAXもしくは電子メールでお申し込みください。

[申し込み先]

(株)東ソー分析センター 四日市事業部

(担当 : 佐野)

電話: 059-364-5367, FAX: 059-364-5258, E-mail: a.ogawa@tosoh-arc.co.jp

【参加申し込み期間】

2015年10月26日(月)～11月26日(木)

【参加費用と支払い方法】

参加費用(お一人様 ¥3,000)を当日の受付にてお支払いいただきますようお願い申し上げます。

第9回高分子セミナー参加申込書

氏名	フリガナ _____	意見交換会	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
勤務先		所属部署	
連絡先	〒 _____ _____ 電話 : _____ FAX : _____ E-mail : _____		

ご記入頂いた個人情報については、今回のセミナーでのご連絡やセミナー後の資料のご提供のご連絡や今後の弊社開催のセミナーのご案内の機会にのみ使用いたします。

(株)東ソー分析センター:2015-12-09

